

MAG021-11

会場: 201A

時間: 5月26日11:45-12:00

## CO<sub>2</sub>マイクロバブルによる溶解促進のメカニズムに関する研究

### Investigation of the mechanism of dissolution enhancement by using CO<sub>2</sub> microbubbles in geological sequestration

山田 達也<sup>1\*</sup>, 薛 自求<sup>1</sup>, 松岡 俊文<sup>1</sup>, 亀山 寛達<sup>2</sup>, 西尾 晋<sup>2</sup>

Tatsuya Yamada<sup>1\*</sup>, Ziqiu Xue<sup>1</sup>, Toshifumi Matsuoka<sup>1</sup>, Hiromichi Kameyama<sup>2</sup>, Susumu Nishio<sup>2</sup>

<sup>1</sup>京都大学大学院, <sup>2</sup>東京ガス

<sup>1</sup>Kyoto University, <sup>2</sup>Tokyo Gas Co.,Ltd.

現在我々が直面している大きな問題に地球温暖化が挙げられるが、その差し迫った問題に対処すべく様々な手段を講じる必要がある。その中でも有効であると考えられているものに二酸化炭素（以下、CO<sub>2</sub>）を地中に貯留する技術がある。しかしながら経済性や安全性などの条件を鑑みると、この技術を適用できる地域はまだ多くないのが現状である。したがって本研究ではCO<sub>2</sub>地中貯留技術の適用地域を更に広げていくに当たって、新たなCO<sub>2</sub>貯留技術としてCO<sub>2</sub>をマイクロバブルにし、その特性を活かしたCO<sub>2</sub>地中貯留方法を目指し、それらの基礎となる研究としてマイクロバブルの発生メカニズム及び溶解特性を調べるための実験を行い、その結果について報告する。

キーワード: CO<sub>2</sub>地中貯留, マイクロバブル, 溶解

Keywords: CO<sub>2</sub> geological sequestration, microbubble, dissolution